

ほかの方のお話を聞くだけでもかまいません。お気軽にご参加ください。

東久留米市地域福祉コーディネーター事業

ひがしくるめ ひきこもり家族会

家族が学校にいかない、家にこもっている、
仕事をしていなくて不安、関わり方がわからない…
悩んでいるのは あなただけ ではありません。
家族同士で悩みを分かち合い、つながり支え合う
集まりです。お話を聞くだけでもかまいません。
ほっとできる場として お気軽にご参加ください。

「当事者の方ともお話が
できてとても参考になりました」
「皆さんの話が聞いて良かった。
安心して自分の気持ちが出せた」
「サポーターがいて心強く思った。
勇気を出して参加してよかった」

参加者の声



参加費無料

途中参加・退席可

秘密は守られます

① 4月13日

② 5月11日

③ 6月8日



午後2時～4時

(受付：午後1時45分から)

【会場】 東久留米市役所 7階701会議室 (本町3-3-1)

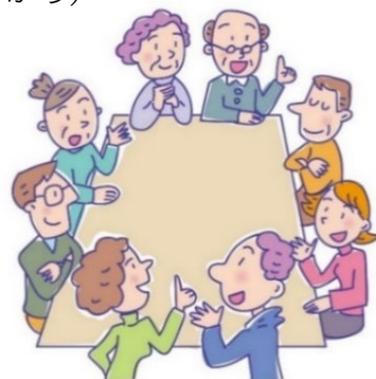
【対象】 ひきこもりでお悩みの家族または本人

【定員】 20人 (各開催日の4日前までに申し込み)

【内容】 参加者同士の交流

【申込】 申込フォームか電話にて

①氏名 ②年代 ③お子様の年代 ④電話番号 ⑤お住まいの市
をお知らせください。



ひがしくるめ ひきこもり 家族会とは

家族会は、お互いが安心して自分の苦労や悩みなどを語り合い、家族自身の元気を取り戻す場であり、本人への関わり方や支援情報などを学び合う場です。

この会は、ご家族とサポーター（不登校支援者、障がい者福祉事業者等）とで運営しています。

申し込み
連絡先

社会福祉法人東久留米市社会福祉協議会 ボランティアセンター
203-0033 東久留米市滝山4-3-14 わくわく健康プラザ 2階
電話 042-475-0739 ファクス 042-476-4545
Mail csw@higashikurume-shakyo.or.jp



専用申込フォーム

ひがしくるめ ひきこもり家族会 サポーターの紹介

NP0法人オニバスの種 どじょっこの会（登校拒否・不登校を考える東久留米の会）

「ひとりぼっちで悩む人をなくしたい」不登校の子どもや青年の親の集まり(毎月第2土曜日午後2時～5時)、自分のつらさや悩みなど状況を語り合い、聞き合います。25年ほど活動していますが、ひきこもりの相談や参加も増えてきました。「どうしてわが子だけが動けないのか」と悩んでおられませんか？ 働けなくなったり、動けなくなったりしている子をもつ親はたくさんいます。ひとりぼっちではありません。どうぞたくさん仲間に来てください。一緒にお話ししましょう。

・住所 前沢2-1-35 ・電話 080-6568-3757
・<http://www.npoont.com>



草刈 智のぶ さん

一般社団法人polyphony リカバリーカレッジ・ポリフォニー

生きづらさを抱えた方のための学びの場です。自分らしくいられる、まちの一步目の居場所として、様々なプログラムをご用意しています。障害者サービスのひとつ生活訓練事業としてオープンしていますが、ご相談や体験はどなたでも大丈夫です。さまざまな地域資源のご紹介もできます。まずはこれまでの思い、お悩みなどをじっくり伺いたいです。ご本人・ご家族だけでは、たどり着きづらい情報などあると思います。動き出すひとつのきっかけにお気軽にご相談くださいね。

・住所 東本町16-2 カーサブランカ久仁107号 ・電話 042-430-2199
・メール polyphony@jcom.zaq.ne.jp
・<https://rcpolyphony.webnode.jp/>



時田 良枝 さん

小さなフリースクール・ひらけごま！ & だがしやかなん

ひらけごま！が大切にしているのは、5年後・10年後のみんなの“笑顔”です。見守りのある安全な場所でご家族とご本人と一緒に考えながら必要な場所を見つける場所です。地域の中の居場所、リハビリの場としてもご利用ください。ご家族やお一人で抱え込まず、社会福祉士(駄菓子屋ソーシャルワーカー®)の店長にご相談ください。開設日:月・木・土 午前11時～午後5時

・住所 幸町1-5-23 ・電話 090-1045-3006
・メール info@to-bi-ra.com ・<https://to-bi-ra.com/>
※活動の様子はFacebook・Instagram・ブログに掲載 少人数・登録制
ひらけごま！plus(親の会)開催 個別相談説明会・見学無料



山永 和子 さん

社会福祉法人椎の木会 東久留米市障害者就労支援室 あおぞら

市委託事業として主に精神・発達障害の就労のお手伝いをしています。障害者雇用の枠組みに限定されない一日1時間から「はたらく」提案も事業者の協力により始めました。超短時間雇用は、障害や手帳の有無に関わらず、生きづらさや様々な問題をもつ方など、どなたでも それぞれにマッチしたはたらき方をつくる取り組みです。はたらくことが、全てだとは思いませんが、そのことを「考え始める」ことで、生活を変化させていく小さな一歩になったらと考えています。できることは限られていますが、支援者皆さんや行政等とも連携しながら、一緒に次の一歩を考えるお手伝いをして行ければと思います。



栗城 順 さん

・住所 幸町3-6-2アトモビル2階 ・電話 042-476-2625
・メール blue-sky2@snow.ocn.ne.jp ・<http://www.donguri-k.com/>

